

# 「工業系公設試験研究機関の連携」 (H16.10～)

【幹事】 鹿児島県 商工労働水産部 産業立地課

【参加県】 山口県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県

## 目的

九州・山口各県の工業系公設試験研究機関の一層の連携により、九州地域の産業の技術レベルを高め、九州としての地域発展を目指す。

## 取組内容・成果

平成16年度から、各県工業系公設試験研究機関の有する研究資源や、連携によるスケールメリットを生かした共同研究の推進、人材・設備の広域的相互利活用の推進を行っている。

また、研究員のレベル向上や人的ネットワークの構築を図るため、研究員情報の共有化と企業への情報発信、及び各県研修情報の共有化と相互参加を推進している。

※各県研究機関：山口県産業技術センター、福岡県工業技術センター、佐賀県工業技術センター、佐賀県窯業技術センター、長崎県工業技術センター、長崎県窯業技術センター、熊本県産業技術センター、大分県産業科学技術センター、宮崎県工業技術センター、鹿児島県工業技術センター、沖縄県工業技術センター

### (1) 共同研究等の推進

#### 研究会活動①

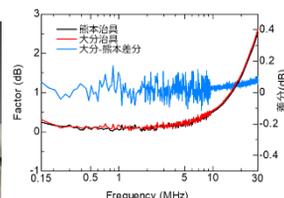
開発現場における簡易EMI測定信頼性向上に関する研究  
【R3～R5】 [宮崎県工業技術センター]

企業等の開発現場で利用できる簡易EMI測定(主に伝導EMI測定)技術の開発及び信頼性向上と各県の測定技術のレベルアップを目的とする。

【メンバー】 宮崎県・山口県、福岡県・熊本県・大分県・鹿児島県



LISNの作製



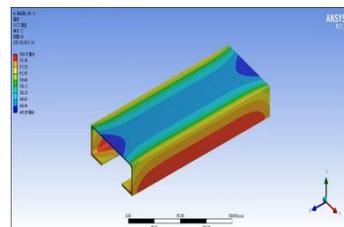
LISNファクター測定

#### 研究会活動②

デジタル情報を活用した生産工程の高度化に関する研究  
【R4～R6】 [沖縄県工業技術センター]

各機関単独での解決が困難なシミュレーションについて解析条件の設定方法や結果の評価方法を検証し、参加者の技術力向上を図ることを目的とする。

【メンバー】 沖縄県、山口県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県



ヒートシンクの電熱解析

#### ・合同成果発表の実施

令和5年10月8日開催の「九州・沖縄産業技術オープンイノベーションデー」において、パネル発表を行い、成果普及を図った。

### (2) 人材・設備の広域的相互利活用の推進

共同研修プログラムや人的交流の実施、研究員情報や保有設備情報について共有化を図るとともに情報発信を行い、人材活用や設備の相互利用を推進。

<成果> 九州の産業の基礎的レベルを高めるため、単独の県では実施困難な研究開発について、これまでに7件の共同研究と、1件の共同調査、18件の研究会活動を実施するとともに、その結果を企業等へ情報発信し、産業発展に貢献。

各県公設試験研究機関の有する研究資源や連携によるスケールメリットを生かした共同研究や、人材・設備の広域的相互利活用が可能となった。

### 今後の課題・取組

九州各県工業系公設試験の連携に関する取組である①共同研究等の推進、②人材の活用推進、③設備機器の相互利用の推進のため、各県公設試験研究機関の連携により、新たな共同研究テーマの掘り起こしや既存テーマの深化、共通課題の解決を図る研究会活動、さらなる研究員のレベル向上、人的ネットワーク拡大を図る。今後も企業や大学等と積極的に連携しながら産業の発展に資する研究を推進し、地域力の向上を目指す。